

# Cisco Device Activation(CDA)ポータルで証明書を生成するにはどうすればよいですか。

## 内容

---

外部のお客様/パートナー様専用: これらの手順は次のとおりです 提供 お客様やパートナー様が問題を解決するために、次のアクションを自ら実行するのを支援します。お客様やパートナーがこの手順に従って問題に遭遇した場合は、ライセンスサポートでケースをオープンするように依頼してください (<https://www.cisco.com/go/scm>) 解決に役立ちます。ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらの操作を自分で行わないでください。

作業を開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- ユーザはCDAポータルアクセス権を持っている必要がある
- ユーザには証明書管理アクセス権が必要です

ステップ1:Certificate Managementリンクをクリックしますk [シスコイネーブルメントサービス](#).

ステップ2:'証明書の管理'Tab.

ステップ3 : 次をクリックします。'CSRに署名'Tab.

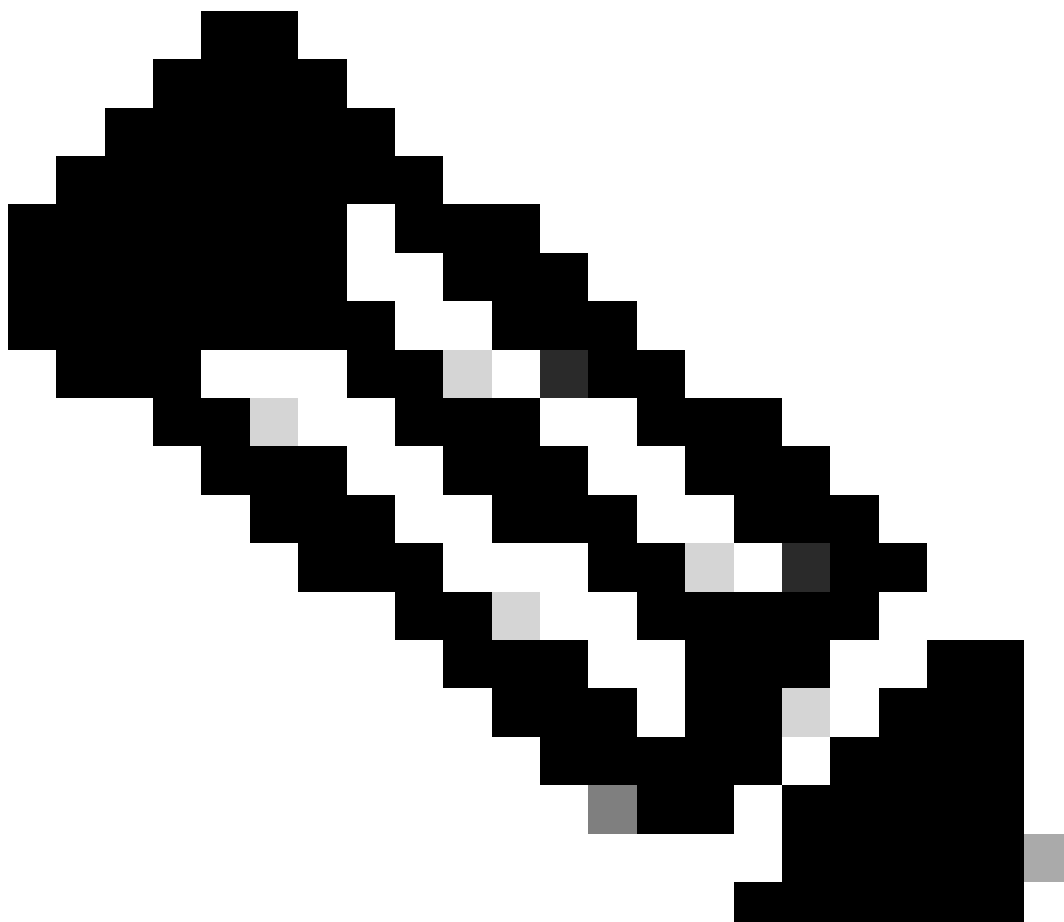
ステップ4 : 製品を「製品の選択'ドロップダウン。

ステップ5:「Encryption Type」、「Sign in Duration」およびCSRファイル属性は、製品を選択した場合にのみ有効になります。

ステップ 6 : 暗号化のタイプを「暗号化タイプ'ドロップダウン(SHA1/SHA256)デフォルトでは、選択されている値はSHAです256.

手順 7 : 証明書の期間を'サインイン期間'ドロップダウン ( 180日/5月31日まで ) st,2025 )。

---



注:MD5暗号化を選択すると、暗号化の選択を確認する警告メッセージがポップアップ表示されます

---

ステップ8：ファイルを CSRファイル をCSR Fileフィールドに入力します。

ステップ9:'証明書要求の署名'を使用して、アップロードされた証明書ファイルに署名します。ファイルに署名します

ステップ10：証明書が正常に署名されると、メッセージ「C証明書に署名しました'が画面に表示されます。クリック OK.

ステップ11：をクリックします。ダウンロード'をクリックして署名付き証明書をダウンロードします。

ステップ12: '証明書の受信方法' – 電子メールアドレスフィールドに電子メールアドレスを入力して、署名付き証明書を電子メールアドレスに送信します。

ステップ14 : をクリックします。Submit」 ボタンをクリックして、入力した電子メールアドレスに署名付き証明書を送信します。ファイルが電子メールアドレスに送信されたことを示す確認メッセージが表示されます。署名のためにアップロードされたファイルと電子メールで送信されたファイルは同じ名前です。

トラブルシューティング :

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、でケースをオープンしてください。

[Support Case Manager](#)

このドキュメントの内容に関するご意見は、送信してください。 [こちらからアクセスできます。](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。